令和９年度　文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業 審査基準

《総合支援事業》

【創造性・企画性】

ア　（企画力）独創性があり、先導的で国際的な水準の事業計画である。

イ　（制作力）優れたアーティストやスタッフ等が才能や技能を発揮し、高い水準の作品制作や各種事業が行われている。

ウ　（発信力・影響力）我が国の実演芸術を牽引する成果が期待できる。

（加点項目）

エ　（レジデントカンパニー・アーティスト）当該劇場を創造拠点又は準拠点とする実演芸術団体やアーティストを擁する。

【国際性】

オ　（国際プレゼンスの向上）海外の劇場やフェスティバル、実演芸術団体等と連携し、国際共同制作や海外作品の招聘等に取り組んでいる。

カ　（国際交流）アーティストや文化芸術関係者の招聘等、人的交流や情報交換が行われている。

キ　（新たな創客への取組）在住外国人や訪日外国人に向けて文化芸術体験の機会を提供する等、グローバルな視座で創客に取り組んでいる。

【地域文化拠点機能】

ク　（文化拠点）地域の特性やニーズを踏まえ、地域の文化資源を活用するなど、地域の文化拠点として事業が組み立てられている。

ケ　（地域連携）地域の関係機関と連携・協力し、地域コミュニティの創生や社会課題の解決等に取り組んでいる。

コ　（児童生徒への機会提供）次代を担う子ども達を対象とした鑑賞や体験事業が行われている。

【多様性とアクセシビリティ】

サ　（プログラムの多様さ）プログラムの種類や形態が多様で、幅広い観客や参加者に訴求する。

シ　（参画者の多様さ）アーティストやスタッフとして参画する人々の属性（性別、年代、居住地、他）が多様である。

ス　（アクセシビリティ）障害の有無や年齢、性差、国籍、居住地、経済的状況等に関わらず、あらゆる人々と実演芸術をつなぐため、施設の構造・設備上の配慮、プログラム上の創意工夫やサポート、アウトリーチ等が行われている。

【活動実績と実現性】

セ　（活動実績）過去の活動実績が認められ、高い評価を受けており、今後も相応の成果を上げることが期待される。

ソ　（多様な財源の確保）予算計画が妥当であり、事業収入のほか、各種助成金や寄附金・協賛金等の獲得に努めている。
タ　（広報・営業力）広報計画が充実しており、券売や集客、会員制度等の拡充に努めている。
チ　（他館連携）他の劇場・音楽堂等との事業連携や協力・支援を通じて、効果的で効率的な事業運営を行っている。
ツ　（設置者）円滑な事業の継続のため設置者と適切に意思疎通を図っており、設置者による人材や財源の確保等が期待できる。

《地域の中核》
【創造性・企画性】
ア　（企画力）地域の状況と芸術性とのバランスが取れた、特色ある事業計画である。
イ　（制作力）優れたアーティストやスタッフ等が才能や技能を発揮し、高い水準の作品制作や各種事業が行われている。
ウ　（発信力・影響力）圏域内外の実演芸術を牽引する成果が期待できる。
（加点項目）
エ　（レジデントカンパニー・アーティスト）当該劇場を創造拠点又は準拠点とする実演芸術団体やアーティストを擁する。
【国際性】（加点項目）
オ　（国際プレゼンスの向上）海外の劇場やフェスティバル、実演芸術団体等と連携し、国際共同制作や海外作品の招聘等に取り組んでいる。
カ　（国際交流）アーティストや文化芸術関係者の招聘等、人的交流や情報交換が行われている。
キ　（新たな創客への取組）在住外国人や訪日外国人に向けて文化芸術体験の機会を提供する等、グローバルな視座で創客に取り組んでいる。
【地域文化拠点機能】
ク　（文化拠点）地域の特性やニーズを踏まえ、地域の文化資源を活用するなど、地域の文化拠点として事業が組み立てられている。
ケ　（地域連携）地域の関係機関と連携・協力し、地域コミュニティの創生や社会課題の解決等に取り組んでいる。
コ　（児童生徒への機会提供）次代を担う子ども達を対象とした鑑賞や体験事業が行われている。
【多様性とアクセシビリティ】
サ　（プログラムの多様さ）プログラムの種類や形態が多様で、幅広い観客や参加者に訴求する。
シ　（参画者の多様さ）アーティストやスタッフとして参画する人々の属性（性別、年代、居住地、他）が多様である。
ス　（アクセシビリティ）障害の有無や年齢、性差、国籍、居住地、経済的状況等に関わらず、あらゆる人々と実演芸術をつなぐため、施設の構造・設備上の配慮、プログラム上の創意工夫やサポート、アウトリーチ等が行われている。

【活動実績と実現性】
セ　（活動実績）過去の活動実績が認められ、高い評価を受けており、今後も相応の成果を上げることが期待される。
ソ　（多様な財源の確保）予算計画が妥当であり、事業収入のほか、各種助成金や寄附金・協賛金等の獲得に努めている。
タ　（広報・営業力）広報計画が充実しており、券売や集客、会員制度等の拡充に努めている。
チ　（他館連携）他の劇場・音楽堂等との事業連携や協力・支援を通じて、効果的で効率的な事業運営を行っている。
ツ　（設置者）円滑な事業の継続のため設置者と適切に意思疎通を図っており、設置者による人材や財源の確保等が期待できる。

《共同制作》
【創造性・企画性】
ア　先導性があり、特色ある実演芸術の事業企画である。
イ　優れた芸術家、スタッフ等が才能、技能を発揮し、国際的水準の公演が期待できる。
ウ　我が国の実演芸術を牽引する成果、国内外での評価の向上につながる。
【地域性】
エ　劇場・音楽堂等が単独では事業を実現しにくいような地域においても創造性の高い公演の鑑賞機会の提供を実現する計画である。
【多様性とアクセシビリティ】
オ　人々の実演芸術に対する関心、参加への意欲を引き出し高めるような取り組み、工夫がなされている。
カ　障害の有無や年齢、性差、国籍、居住地、経済的状況等に関わらず、幅広い人々が参加できるような配慮がなされている。
【活動実績と実現性】
キ　幹事館となる劇場・音楽堂等の過去の活動実績から、当該計画においても相応の成果を上げることが期待できる。
ク　参画する劇場・音楽堂等の相互の連携体制が十分であり、各館の企画制作能力の向上が期待できる。
ケ　予算計画が妥当であり、事業収入のほか、寄付金、協賛金、各種助成金など、多様な財源の獲得に努めている。
コ　広報計画が充実しており、券売・集客、支持者の広がり、認知度の高まりが期待できる。